

施策評価調書(1)

評価対象年度 令和4年度

めざす姿	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”
施策名	4 魅力ある農業の振興
施策関係課	(経済部)農政課・グリーンセンター／(農業委員会事務局)農業委員会事務局

●施策の基本方針(目標)

歴史と伝統を誇る植木を中心とする花きや野菜といった本市の農産物(生産地)のブランド力向上と販路拡大を図るとともに、首都圏で貴重な農地を保全する仕組みをつくることで、都市農業の振興につなげていきます。

●目標指標

指標①	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査:Ⅲ-4)				単位	%
	目標値	現状値を上回る(令和7年度)		現状値	49.9(令和2年度)	指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値	49.500	47.200	0.000			
指標②	名称	市内総生産額(農業)				単位	百万円
	目標値	県内市町村における伸び率を上回る(令和7年度)		現状値	1,516(平成29年度)	指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値	1,373.000	782.000	0.000			
指標③	名称	市民農園区画数				単位	区画
	目標値	951(令和7年度)		現状値	741(令和元年度)	指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値	820.000	918.000	0.000			
指標④	名称					単位	
	目標値			現状値		指標の種別	
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値						
指標⑤	名称					単位	
	目標値			現状値		指標の種別	
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値						

事業額	(単位:千円)	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額	令和6年度計画額	令和7年度計画額
	事業費	362,917	389,896	394,206	398,842	0
	概算人件費	167,480	166,859	124,741	124,346	0
	総事業費	530,397	556,755	518,947	523,188	0

*前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	B	単位施策① 50	単位施策② 53	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	
	B			51.5	

施策評価調書(2)

評価対象年度 令和4年度

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名 ① 都市農業の振興		令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (予算額)	令和6年度 事業費 (計画額)	令和7年度 事業費 (計画額)	令和4年度の 総評価	令和5年度の 実施方向性
事業名称	担当課	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
		農政審議会経費	経済部 農政課	382 5,925	344 4,620	570 3,160		
農業改良普及事業	経済部 農政課	3,165 5,530	4,756 4,235	5,600 6,320	5,600 6,320	0 0	54	拡充して実施
国際園芸博覧会出展事業	経済部 農政課	16,686 5,925	11,534 5,390	— —	— —	— —	52	完了
農業施設設置助成事業	経済部 農政課	0 1,975	0 1,925	750 2,370	750 2,370	0 0	39	現状維持で実施
農業経営改善事業	経済部 農政課	54 2,370	17 2,310	70 1,975	71 1,975	0 0	52	現状維持で実施
農業基本計画策定事業	経済部 農政課	— —	8,855 2,849	— —	— —	— —	54	完了
園芸振興事業	経済部 農政課	1,036 2,370	5,199 2,310	5,700 2,370	5,700 2,370	0 0	54	現状維持で実施
川口緑化センター指定管理者管理運営費	経済部 農政課	145,477 1,975	144,936 1,925	154,726 2,212	155,561 2,212	0 0	48	現状維持で実施
植物取引センター指定管理者管理運営費	経済部 農政課	22,025 1,580	22,463 1,540	20,751 1,817	23,204 1,817	0 0	46	現状維持で実施
明日の農業担い手育成塾事業	経済部 農政課	— —	1,881 3,080	6,631 4,345	5,769 4,345	0 0	46	現状維持で実施
農業金融対策事業	経済部 農政課	2 2,370	2 2,310	42 2,765	42 2,370	0 0	48	現状維持で実施
グリーンセンター施設運営費	経済部 グリーンセンター	27,557 1,659	36,086 1,617	39,759 1,659	39,759 1,659	0 0	54	現状維持で実施
イベント広報事業	経済部 グリーンセンター	2,068 31,600	2,033 30,800	2,091 31,600	3,691 31,600	0 0	54	現状維持で実施
わんぱく広場遊園事業	経済部 グリーンセンター	41,628 11,850	43,599 11,550	44,843 11,850	43,599 11,850	0 0	44	拡充して実施
植物園花木展示事業	経済部 グリーンセンター	71,694 39,500	87,637 38,500	96,770 39,500	98,590 39,500	0 0	50	効率化して実施
花き園芸振興事業	経済部 グリーンセンター	25,564 39,500	14,910 38,500	— —	— —	— —	50	他事業に統合されて実施
農地基本台帳管理費	農業委員会事務局 農業委員会事務局	1,705 3,555	1,497 3,465	1,912 3,555	1,912 3,555	0 0	54	現状維持で実施
農政関係広報事業	農業委員会事務局 農業委員会事務局	166 1,738	168 1,694	268 1,738	188 1,738	0 0	50	現状維持で実施
農作物生産等実態調査事業	農業委員会事務局 農業委員会事務局	261 1,738	269 1,694	0 0	0 0	0 0	46	他事業に統合されて実施

単位施策名 ② 都市農地の保全		令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (予算額)	令和6年度 事業費 (計画額)	令和7年度 事業費 (計画額)	令和4年度の 総評価	令和5年度の 実施方向性
事業名称	担当課	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
		地域農業活性化事業	経済部 農政課	3,416 5,135	3,626 5,390	13,500 5,135		
農業体験事業	経済部 農政課	31 1,185	84 1,155	223 2,370	155 2,370	0 0	52	拡充して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農政審議会経費			担当	経済部 農政課
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	048-258-1110 17511	新規・継続 継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	53	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市農政審議会条例、川口市農政審議会規則				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	農業振興に関する諸施策の計画的な推進を図る。	農政審議会を開催し、農業情勢の共有を図り、農業行政の推進について、意見交換等を行うもの。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	農政審議会の開催	川口農業ブランド制度に係る第三者評価組織として、制度運用及びブランド申請農産物に対し意見聴取を行い、当該ブランド制度の精査・拡充をはじめとした農業振興施策を展開した。 第2次川口市農業基本計画(都市農業振興計画)の策定について意見を聴取し計画に盛り込んだ。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別						
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
	実績値・達成状況								
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別						
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	2目	2細目	1細々目	農政審議会経費				
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
予算額(A)	649	572		728		570		751			
決算額(B)=(C)+(D)	340	382		344							
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0			
	一般財源(D)	340		382		344		570			
概算人件費(E)	5,372		5,925		4,620		3,160		3,160		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.68	0.00	0.75	0.00	0.60	0.00	0.40	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	5,712		6,307		4,964		3,730		3,911		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
50 /60	川口農業ブランド制度をはじめとした農業振興に関する諸施策の計画的な推進を図るため、引き続き農政審議会において必要な調査及び審査を行う。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農業改良普及事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 13 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、農業改良普及事業交付金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業者及び農業関係団体	市民等、農業者及び農業関係団体	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	都市化の進展に伴う生産環境の変化や急速に発達した情報化時代に対応するため、農業生産及び経営技術の向上並びに意欲ある農業後継者の育成を推進し、都市農業経営の確立及び発展を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 川口市花の文化展開催事業に対する支援 特産農業推奨事業に対する支援 農業後継者育成事業に対する支援 農産物産地化モデル事業に対する支援 	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果[定性的評価]	
	農業者及び農業関係団体が実施する事業に対して交付金を交付した。	農業生産・経営技術の向上及び都市農業経営の確立・発展に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	川口市花の文化展来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	過去の実績を考慮(令和3年度からは前回実績値と同程度を目標値とする)				
	単位	人	指標の種別	結果		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	実績値・達成状況	0.00	—	753.00	未達成	1,662.00	達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	1 細目	3 細々目	農業改良普及事業					
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度					
予算額(A)	5,600	5,600		5,600		5,600	5,600					
決算額(B)=(C)+(D)	821	3,165		4,756								
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0					
	一般財源(D)	821	3,165		4,756		5,600	6,320			6,320	
概算人件費(E)	6,715	5,530		4,235		6,320	6,320					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.85	0.00	0.70	0.00	0.55	0.00	0.80	0.00	0.80	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	7,536	8,695		8,991		11,920	11,920					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	ニーズに合った事業内容の検討並びに農業者及び農業関係団体に対して制度の周知を図る。	翌年度	拡充して実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	国際園芸博覧会出展事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和 3 年度 ~ 令和 4 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	川口市フロリアード2022出展実行委員会	農業者等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	本市の地場産業である植木を中心とする花きや造園をはじめとする緑化産業の振興を目的に、10年に一度、オランダで開催される国際園芸博覧会に出展し、安行植木のPRと販路拡張を図る。	国土交通省等と連携を図り、2022年にオランダのアルメーレ市で開催される国際園芸博覧会に本市特産農産物を出展するもの。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	2022年アルメーレ国際園芸博覧会(フロリアード2022)において日本庭園を制作するための支援を行い、緑化産業の振興に努めた。	2022年アルメーレ国際園芸博覧会(フロリアード2022)において日本庭園を制作するための支援を行ったことで、安行植木のPRひいては本市緑化産業の振興に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	4 細目	1 細々目	国際園芸博覧会出展事業				
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
予算額(A)	0	26,063		11,744		0		0			
決算額(B)=(C)+(D)	0	16,686		11,534							
財源※	特定財源(C)	0		300		0		0			
	一般財源(D)	0		11,234		0		0			
概算人件費(E)	0		5,925		5,390		0		0		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.75	0.00	0.70	0.00	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	0		22,611		16,924		0		0		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
52 /60	国土交通省等と連携を図りながら日本国出展の一部をリモート等で施工し、植木を中心とする花きや造園等の本市緑化産業をPRすることで、事業の目的を達成した。	翌年度 完了 翌々年度 -

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農業施設設置助成事業			担当	経済部 農政課
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	259-7249	新規・継続 継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 12 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、農業施設設置助成事業助成金交付要綱、農業施設設置助成事業助成金交付基準

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業者及び農業法人等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	都市化の進展による農業経営環境の変化に対処するため、営農意欲のある農業者等が、農業施設の設置によって、経営の改善及び近代化の推進など集約的で付加価値の高い農業の振興を図る。	農業近代化資金の融資を受けて農業施設を設置する農業者等に対し、事業費の15%を助成する。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	申請がなかったため未実施。	農業者等の経済的な負担を軽減し、経営の改善及び近代化の推進等に資するためHP等で制度の周知を図ったが、申請がなかった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	4 目	1 細目	2 細々目	農業施設設置助成事業					
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度					
予算額(A)	300	750		750		750	750					
決算額(B)=(C)+(D)	0	0		0		0	0					
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0					
	一般財源(D)	0		0		0	750					
概算人件費(E)	1,185	1,975		1,925		2,370	2,370					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.15	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,185	1,975		1,925		3,120	3,120					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	低かった	9 /15	効率性	期待どおりの成果	期待以下	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	不明	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	12 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	足りなかった	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
39 /60	設備投資により農業経営の改善及び近代化を図ろうとする農業者の負担軽減のために必要な事業であるが、平成22年度以降申請がないため、周知方法を拡充するとともに、ニーズに合った事業内容を検討する。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農業経営改善事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	11	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち義務的なもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	認定農業者、認定新規就農者(農業経営基盤強化促進法に基づき、市等が農業経営改善計画又は青年等就農計画を認定した農業者)及びその他の農業者	認定農業者、認定新規就農者(農業経営基盤強化促進法に基づき、市等が農業経営改善計画又は青年等就農計画を認定した農業者)及びその他の農業者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	農業経営基盤強化促進法に基づき市が策定した基本構想に示された効率的かつ安定的な農業経営体を目指して、自らの農業経営を改善しようとする意欲及び能力のある農業者を育成及び支援する。	埼玉県職員及び農協職員の参画のもと、農業経営改善計画等の認定を行うとともに、農業経営の向上などを目的とした研修会を開催する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	・農業経営改善計画の認定 ・農業経営改善研修会の開催	自らの農業経営を改善しようとする意欲及び能力のある農業者の育成につながった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	農業経営改善研修会参加者数			指標・目標値の説明(算定式)	認定農業者数の3分の1				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	実績値・達成状況	20.00		15.00		14.00		17.00		17.00
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	2目	3細目	1細々目	農業経営改善事業			
年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度	
予算額(A)	77	65			70		70		71	
決算額(B)=(C)+(D)	40	54			17					
財源※	特定財源(C)	0			0		0		0	
	一般財源(D)	40			54		17		70	
概算人件費(E)	2,370		2,370		2,310		1,975		1,975	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.25	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,410		2,424		2,327		2,045		2,046	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	検討した			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
52 /60	令和2年4月からの制度改正により、営農地によって認定農業者の申請先が細分化されたため、県等の認定庁と連携を取りながら、円滑に事務の執行ができるようにする必要がある。特に、認定期間の更新を迎える認定農業者に対しては、制度周知を含め、計画的に再認定に係る事務を進める。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農業基本計画策定事業			担当	経済部 農政課
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-1110 17511	新規・継続 新規

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 4 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	都市農業振興基本法

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	第2次川口市農業基本計画(川口市都市農業振興事業)の策定	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	平成23年(2011年)に、本市農業のビジョンを明確にし、農業振興策を総合的かつ計画的に推進するため、「川口市農業基本計画」を策定したが、計画期間が満了することから第2次計画を策定するもの。	第2次川口市農業基本計画(川口市都市農業振興事業)を策定する。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	本市農業の現状把握のため、農業者アンケート、市民アンケート、農業者・関係団体へのヒアリング、農政審議会から意見聴取等を行い、本市農業の課題を抽出し、目標とする将来像掲げ計画を策定した。	農地・農業は農産物の供給だけでなく、良好な景観の形成、環境の保全、学習や交流の場の提供など、様々な機能を担っており、農地・農業を守るため、市民、事業者や関係機関が農業者とともに支えていく必要がある。農地・農業を次世代に残すため「農が誇れるまち 川口」を将来像に掲げ、農が地域・市民の誇りとなるよう取組む計画を策定した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別						
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
	実績値・達成状況								
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別						
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	2 目	52 細目	1 細々目	農業基本計画策定事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度			
予算額(A)	0	0		8,899		0	0			
決算額(B)=(C)+(D)	0	0		8,855						
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0			
	一般財源(D)	0		0		8,855	0			
概算人件費(E)	0		0		2,849	0				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	0		0		11,704	0				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	今回策定した計画を今後の施策に反映する。	翌年度	完了
		翌々年度	

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	園芸振興事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	13	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、園芸振興事業交付金交付要綱				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業関係団体	市民等及び農業関係団体	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	産地間競争の激化による価格競争や生産・流通機構の変化等に伴う厳しい農業経営環境に対応するため、農業関係団体の生産及び販売体制の近代化並びに販路拡張を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 川口市安行の花・緑と物産展示即売会開催事業に対する支援 並木元町公園花植木市開催事業に対する支援 展示・即売会参加事業に対する支援 展覧会等参加事業に対する支援 	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	農業関係団体が実施する事業に対して、交付金を交付した。	植木を中心とする花きの生産及び販売体制の近代化並びに販路拡張を図るとともに、特産園芸の普及宣伝に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	安行の花・緑と物産展示即売会来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	過去の実績を考慮(令和3年度からは前回実績値と同程度を目標値とする)				
	単位	人	指標の種別	結果		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標値	20,000.00		17,500.00		17,500.00		6,500.00		6,500.00
	実績値・達成状況	0.00		0.00		6,286.00		達成		
指標②	名称	並木元町公園花植木市来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	過去の実績を考慮(令和3年度からは前回実績値と同程度を目標値とする)				
	単位	人	指標の種別	結果		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標値	4,000.00		7,300.00		4,800.00		3,500.00		3,500.00
	実績値・達成状況	0.00		4,820.00		未達成		3,548.00		未達成

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	3目	1細目	2細々目	園芸振興事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
予算額(A)	2,717	1,048		5,700		5,700		5,700		
決算額(B)=(C)+(D)	145	1,036		5,199						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	145		1,036		5,199		5,700		
概算人件費(E)	1,975		2,370		2,310		2,370		2,370	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,120		3,406		7,509		8,070		8,070	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	ニーズに合った事業内容の検討及び農業関係団体に対して制度の周知を図る。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	川口緑化センター指定管理者管理運営費			担当	経済部 農政課
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-1110 17511	新規・継続 継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	川口緑化センター設置及び管理条例、同施行規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	公益財団法人川口緑化センター	市民及び農業者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	指定管理者により川口緑化センターを管理運営することで、植木を中心とする花き等、本市の特産農業の振興を図り、豊かな自然環境の保全及び地域社会の発展に寄与する。	指定管理者により川口緑化センターの管理運営を行う。 ・特産農業の振興に関する業務(講習会及び体験事業等の実施並びに情報収集及び情報提供等) ・川口緑化センターの利用許可に関する業務 ・川口緑化センターの施設及び設備の維持管理に関する業務	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	指定管理者による管理運営 ・各種講習会、園芸相談及び展示会等の実施 ・会議室等の貸与 ・施設の維持管理及び軽易な修繕 ・物品販売	緑化団体と連携している公益財団法人川口緑化センターが指定管理者となることにより、効果的で効率的な施設運営がなされ、特産農業の振興及び地域社会の発展に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	2 細目	3 細々目	川口緑化センター指定管理者管理運営費				
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度				
予算額(A)	131,542	145,477		144,936		154,726	155,561				
決算額(B)=(C)+(D)	131,542	145,477		144,936							
財源※	特定財源(C)	7,966	8,094		7,818		7,185				
	一般財源(D)	123,576	137,383		137,118		147,541				
概算人件費(E)	1,975	1,975		1,925		2,212	2,212				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.25	0.00	0.28	0.00	0.28	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	133,517	147,452		146,861		156,938	157,773				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 /15	効率性	期待どりの成果	期待どりの	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
48 /60	施設の長寿命化のための川口緑化センター施設修繕計画を作成し令和4年度より実行しているが、予算の制約もあり計画通りに実施できていないため随時更新する必要がある。	翌年度 現状維持で実施 翌々年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	植物取引センター指定管理者管理運営費			担当	経済部 農政課
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-258-1110 17511	新規・継続 継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 24 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	川口市営植物取引センター設置及び管理条例、同施行規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	公益財団法人川口緑化センター	市民及び農業者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	指定管理者により川口市営植物取引センターを管理運営することで、植木を中心とする花きの生産及び流通の円滑化並びにこれらの取引の適正化を促進するとともに、特産農業の振興を図る。	指定管理者により川口市営植物取引センターの管理運営を行う。 ・花きの生産及び流通に関する情報の収集、分析及び提供 ・川口市営植物取引センターの施設及び設備の利用に関すること。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	指定管理者による管理運営 ・植木等の生産及び流通に関する情報の収集、分析及び提供 ・施設の利用許可 ・施設の維持管理及び軽易な修繕	緑化団体と連携している公益財団法人川口緑化センターが指定管理者となることにより、効果的で効率的な施設運営がなされ、花きの生産及び流通の円滑化並びにこれらの取引の適正化が促進され、特産農業の振興が図られた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	2 細目	5 細々目	植物取引センター指定管理者管理運営費				
年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		令和6年度		
予算額(A)	19,871	22,025			22,463		20,751		23,204		
決算額(B)=(C)+(D)	19,871	22,025			22,463						
財源※	特定財源(C)	6,961	6,777			6,697		6,528			
	一般財源(D)	12,910	15,248			15,766		14,223			
概算人件費(E)	1,975	1,580			1,540		1,817		1,817		
従事職員人数(人)	常勤 再任用	0.25 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	0.23 0.00	0.23 0.00	0.23 0.00	0.23 0.00	0.23 0.00		
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	21,846	23,605			24,003		22,568		25,021		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
46 /60	施設の老朽化が激しく今後の施設のあり方を考える必要がある。引き続き、川口緑化センターも含めた周辺整備計画を検討する必要がある。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和4年度

事業名称	明日の農業担い手育成塾事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	新規

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和	4	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民		同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	市を実施主体、農協等を構成員とする「明日の農業担い手育成塾」を設置し、自立農業経営を目指す新規就農希望者を塾生として受け入れ、当該塾生が確実に就農できるよう支援することにより、農業の担い手の確保・育成を図ることを目的とする。		一定の農業技術を有する新規就農希望者を塾生として受け入れ、研修指導員を配置したうえで、研修用農地において、実践研修(2年程度)を実施する。必要な資材費等に対する支援を行うとともに、卒業後の就農用農地の情報提供や営農のための相談・研修等の支援を併せて実施する。なお、実践研修が開始されるまでは、研修用農地の維持管理を行う。		
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・明日の農業担い手育成塾の開設及び運営会議の開催 ・制度の周知・広報 ・草刈り等、研修用農地の維持管理 		<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ・HP等により制度の周知・広報を積極的に行った。 ・入塾に係る相談・問い合わせが数件あったものの、本申請まで至らなかった。 ・研修用農地の適切な維持管理を行った。 		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	3 細目	3 細々目	明日の農業担い手育成塾事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
予算額(A)	0	0		3,383		6,631		5,769		
決算額(B)=(C)+(D)	0	0		1,881						
財源※	特定財源(C)	0		0		0				
	一般財源(D)	0		1,881		6,631				
概算人件費(E)	0		0		3,080		4,345		4,345	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.00	0.55	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	0		0		4,961		10,976		10,114	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どりの成果	期待以下	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	検討した			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
46 /60	塾生受け入れのために、研修用農地の適切な維持管理やチラシ・HP等による制度の周知を継続して行う。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農業金融対策事業			担当	経済部 農政課
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続 継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和 59 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	農業近代化資金融通法、埼玉県農業経営改善関係資金基本要綱、埼玉県農業近代化資金取扱要領、川口市補助金等交付規則、川口市農業近代化資金利子補給に関する条例、施行規則、取扱要綱 等

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業者及び農業法人等	農業者及び農業法人等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	農業経営の安定化、近代化及び生産の増強を図る。	農業者等が、農業経営の改善のために資金を借り入れた場合に、利子の一部を補給する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	令和3年度新規借入分の利子に対して補給を行った。	農業者等の経済的負担が軽減され、経営の安定に資するとともに、農業意欲の向上を図った。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	4 目	1 細目	3 細々目	農業金融対策事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
予算額(A)	40	40		43		42		42		
決算額(B)=(C)+(D)	0	2		2		2		2		
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	0		2		2		42		
概算人件費(E)	1,580	2,370		2,310		2,765		2,370		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.20	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.35	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,580	2,372		2,312		2,807		2,412		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
48 /60	農業者の高齢化等により設備投資が抑制されているが、今後はニーズを把握し、事業活用・必要性を含め検討する。	翌年度 現状維持で実施 翌々年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	グリーンセンター施設運営費			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	42	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	グリーンセンターの円滑な施設運営と入園者の利便性を高めること。	入園券・案内パンフレット等の印刷、売札委託業務、券売機借上げ。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	入園券印刷ロール紙の購入、売札業務委託、自動券売機の借上業務の実施、グリーンセンターの運営に必要な消耗品等の購入。	グリーンセンターの円滑な施設運営と入園者の利便性を高めることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	5 目	3 細目	1 細々目	グリーンセンター施設運営費				
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度				
予算額(A)	27,904	27,579		36,822		39,759	39,759				
決算額(B)=(C)+(D)	27,774	27,557		36,086							
財源※	特定財源(C)	13,340	14,250		26,328		23,395				
	一般財源(D)	14,434	13,307		9,758		16,364				
概算人件費(E)	1,659	1,659		1,617		1,659	1,659				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.21	0.00	0.21	0.00	0.21	0.00	0.21	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	29,433	29,216		37,703		41,418	41,418				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	売札業務委託に係る人件費が年々上昇しており、今後、予算の削減に伴う人員削減等によるサービス、安全性の低下が懸念される。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	イベント広報事業			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	43	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市民への緑と憩いの場を提供し、心身の健康増進に資するとともに、当センターの集客増を図り、本市の知名度を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催 ・園芸教室 	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	<ul style="list-style-type: none"> ●イベント開催 桜草展・菊花展・洋蘭展等 ●園芸教室 花の寄せ植え・柑橘類の育て方・盆栽の寄せ植え等 ●林間教室 カブト虫を育てよう 	入園者に憩いの場や家族等とのふれあいの場を提供し、心身の健康増進に資することができた。園芸・林間教室では、多種多様な植物等への興味や関心を促し技術や知識を広めることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	5目	3細目	2細々目	イベント広報事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
予算額(A)	2,091	2,091		2,091		2,091		3,691		
決算額(B)=(C)+(D)	2,009	2,068		2,033						
財源※	特定財源(C)	1,794	1,538		2,025		1,892			
	一般財源(D)	215	530		8		199			
概算人件費(E)	31,600	31,600		30,800		31,600		31,600		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	4.00	0.00	4.00	0.00	4.00	0.00	4.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	33,609	33,668		32,833		33,691		35,291		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	課題:子どもを含めた若者世代が植物に興味や関心を持つことができ、また、コロナ禍においても安全に実施できるイベントを開催していく。 方策:植物を楽しく見せ学ぶことができ、新しい生活様式に配慮したイベントの開催。市民(入園者)ニーズを的確に捉えたイベントの検討。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	わんぱく広場遊園事業			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	60	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市立グリーンセンター設置及び管理条例				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	わんぱく広場の施設維持及び管理運営を行う	ミニ鉄道の保守運行管理、わんぱく広場の清掃、樹木、芝生等の管理及び遊具の安全な使用に関する指導等。 わんぱく広場の施設の維持管理	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	わんぱく広場の施設修繕 ミニ鉄道の保守運行管理	安全・安心な施設維持および管理運営ができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	5 目	3 細目	3 細々目	わんぱく広場遊園事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
予算額(A)	40,914	42,092		44,001		44,843		43,599		
決算額(B)=(C)+(D)	40,397	41,628		43,599						
財源※	特定財源(C)	28,084	37,864		39,028		35,705			
	一般財源(D)	12,313	3,764		4,571		9,138			
概算人件費(E)	11,850	11,850		11,550		11,850		11,850		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	1.50	0.00	1.50	0.00	1.50	0.00	1.50	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	52,247	53,478		55,149		56,693		55,449		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	不明	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	9 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	不明	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
44 /60	施設等の老朽化が顕著であり、小規模修繕等では対応できないことが多くなってきている。人気施設であるミニ鉄道は、今後、大規模修繕が必要になることから、活性化基本計画を受け、整備・改修時期を検討し、適正な更新・修繕を実施していく。	翌年度 拡充して実施 翌々年度 拡充して実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	植物園花木展示事業			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	42	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興					
根拠法令等	川口市立グリーンセンター設置及び管理条例					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託		
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)			受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民等			市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)			事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	季節の植栽・展示を行い緑化意識の高揚を図る。			花木等の栽培管理及び企画展示 鳥類の飼育 園内インフラ及び施設等の維持管理 園芸、造園及び緑化等の相談及び啓発 委託業務の指導、監督		
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)			事業の成果【定性的評価】		
	園内の樹木・芝生・花壇等の維持管理。鳥類の飼育等。園芸相談やガイドツアーの実施。樹木管理委託等の業務設計・指導・監督等。園内施設等の修繕対応。			入園者へ四季折々季節ごとの植物展示や適切な植栽管理等を行うことができ、緑化意識の高揚及び緑化知識の向上が図れた。また、施設の安全性向上のため、不具合箇所等を早期に発見し、修繕等の対応を行った。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	5目	3細目	4細々目	植物園花木展示事業				
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度				
予算額(A)	73,128	73,257		88,258		96,770	98,590				
決算額(B)=(C)+(D)	72,275	71,694		87,637							
財源※	特定財源(C)	16,263	16,768		19,202		26,381				
	一般財源(D)	56,012	54,926		68,435		70,389				
概算人件費(E)		39,500	39,500		38,500		39,500	39,500			
従事職員人数(人)		常勤	再任用	5.00	0.00	5.00	0.00	5.00	0.00	5.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		111,775		111,194		126,137	136,270	138,090			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	11 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	不明	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
50 /60	入園者に対して、更なる緑化啓発の向上を図るため、時代に合った展示方法等を行う必要がある。また、施設の維持管理については、今後の再整備を考慮し、優先順位をつけて対応する必要がある。		翌年度	効率化して実施
			翌々年度	効率化して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和4年度

事業名称	花き園芸振興事業			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	42	年度	～	令和	4	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興						
根拠法令等							

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民等		市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	農業の振興並びに入園者、市民の緑化意識の高揚を図る		園芸植物の育成、展示及び品種保存 園芸振興施設、公開温室、鑑賞温室の維持管理 園芸技術研修・実習、体験学習の受入れ・指導 委託業務の監督・指導		
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】		
	熱帯植物、ラン類、椿、サクラソウ等園芸植物の育成、展示 寄託植物受入れ育成、保存、盆栽貸出し 園芸植物の展示会実施、作業ボランティア受入れ・指導 温室、園芸振興施設の維持管理及び修繕 盆栽、園芸振興施設、植物管理委託等の設計・指導・監督		園芸植物を適切に管理し、展示を行ったことにより、入園者への園芸植物の知識の普及、啓発、緑化意識の向上を図ることができた。 また、作業ボランティアの受入れ指導の実施により、園芸植物栽培の知識の普及と技術の向上を図ることができた。 なお、本事業は令和5年度から他事業に統合されて実施していく。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	5 目	3 細目	5 細々目	花き園芸振興事業				
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度				
予算額(A)	24,299	25,845		15,667		0	0				
決算額(B)=(C)+(D)	22,579	25,564		14,910							
財源※	特定財源(C)	9,679	10,727		12,093		0	0			
	一般財源(D)	12,900	14,837		2,817		0	0			
概算人件費(E)	39,500	39,500		38,500		0	0				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	5.00	0.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	62,079	65,064		53,410		0	0				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	11 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	不明	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
50 /60	入園者に対して、植物園ならではの資源、知識、技術を活用し、展示や催事を継続的に行う必要がある。今後、改修後の利活用促進のためにも、植物の魅力発信についてさらに内容を充実させ、継続的に行う必要がある。 また、令和5年度からは植物園花木展示事業に統合され、より効率的に事業を実施する。		翌年度	他事業に統合されて実施
			翌々年度	-

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農地基本台帳管理費			担当	農業委員会事務局	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	258-1110(10330)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	15	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	農地法第52条の2に備え、整備するもの				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち義務的なもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等のうち農地所有者	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	農地の状況、農家世帯の情報及び農家の経営状況等を電子データ化し、農地関係事務及び証明書発行事務の効率化を図る。	農地基本台帳システムの保守並びに最新の住基情報及び固定資産情報のデータ異動・更新処理を行う。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	農地基本台帳システムの保守並びに最新の住基情報及び固定資産情報のデータ異動の更新処理を行った。	農地基本台帳システムを最新データに更新し、農地基本台帳整備に係る調査をはじめとする農地関係事務及び証明書発行事務を適正に行うことができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位		指標の種別			
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位		指標の種別			
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	1 目	2 細目	2 細々目	農地基本台帳管理費	
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
予算額(A)	1,996	2,014	1,602	1,912	1,912			
決算額(B)=(C)+(D)	1,676	1,705	1,497					
財源※	特定財源(C)	0	0	0	0			
	一般財源(D)	1,676	1,705	1,497	1,912			
概算人件費(E)	3,555	3,555	3,465	3,555	3,555			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.45	0.00	0.45	0.00	0.45	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,676	5,260	4,962	5,467	5,467			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
54 /60	農地基本台帳整備に係る調査をはじめとする農地関係事務及び証明書発行事務の執行にあたり、当該システムの情報は必要であるため、引き続き、情報の更新及び整理を確実に行う必要がある。また、国が提供する農業委員会サポートシステムの運用がより一層進んでいくと見込まれ、一元化について検討が必要である。	翌年度 現状維持で実施 翌々年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農政関係広報事業			担当	農業委員会事務局 農業委員会事務局	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	258-1110(10330)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	51	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)			受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等			市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)			事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内の農政及び農地に関する情報について、各農家及び関係機関に提供するとともに、市民の農の理解を促進する。			農業だよりを発行し農家の世帯を中心に配布し、農業委員会や農政に関する情報を提供する。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)			事業の成果【定性的評価】	
	令和4年度は2回発行した。7月号は川口市花の文化展・褒賞授与式や農地基本台帳に係る調査等の実施、農地の有効活用の事例紹介に関する記事を掲載し、12月号には市内小学校児童たちによる農業体験活動や農業委員、農地利用最適化推進委員の改選に伴う募集に関する記事を掲載し、農家等に情報提供した。			各農家及び関係機関に現在の農業委員会、農業及び農地に関する事項について周知することができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	1 目	2 細目	3 細々目	農政関係広報事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和6年度			
予算額(A)	304	207		183		268	188			
決算額(B)=(C)+(D)	259	166		168						
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0			
	一般財源(D)	259	166		168		268	1,738		
概算人件費(E)	1,738	1,738		1,694		1,738	1,738			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.22	0.00	0.22	0.00	0.22	0.00	0.22	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,997	1,904		1,862		2,006	1,926			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市民との必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
50 /60	各農家に必要な情報提供の手段として必要であり、市民の農の理解促進のため、今後の掲載内容について画一的にならないよう工夫や情報収集が必要となる。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農作物生産等実態調査事業			担当	農業委員会事務局	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	258-1110(10330)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 22 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内に住所を有する農業者	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内に住所を有する農業者の農業生産の実態を把握して、農業行政の基礎資料とする。	農地基本台帳整備に係る調査に併せ、市内に住所を有する農業者を対象に農作物の品目ごとの販売量等、生産状況を調査し、集計したものを基礎資料として、県等の照会に対する回答の資料としても活用する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	令和4年8月に行われた農地基本台帳整備に係る調査に併せ、令和3年分農作物生産等実態調査表を各農家に郵送により配付し、回収した調査表を基に集計表を作成した。	市内営農者の農業生産の実態について調査を実施し、集計することにより、農業行政の基礎資料とした。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別					
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	実績値・達成状況							
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別					
	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	実績値・達成状況							

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	1 目	2 細目	4 細々目	農作物生産等実態調査事業				
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
予算額(A)	436	377		359		0		0			
決算額(B)=(C)+(D)	265	261		269							
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0			
	一般財源(D)	265		261		269		0			
概算人件費(E)	1,738		1,738		1,694		0		0		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.22	0.00	0.22	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,003		1,999		1,963		0		0		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
46 /60	令和2年度より、調査表の配付・回収を調査員による対面方式から直接農業者との郵送方式に変更したため回収率が減少したことから、令和3年度では勧奨通知を發出し回収率が改善したが、令和4年度も引き続き勧奨を行ったにもかかわらず回収率が減少した。回収率向上の方策の検討が必要である。		翌年度	他事業に統合されて実施
			翌々年度	-

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	地域農業活性化事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	12	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-② 都市農地の保全				
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、地域農業活性化事業交付金交付要綱				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業関係団体等	市民等及び農業関係団体等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	農業者間の連帯及び農業関係団体等の活性化を促進し、加えて地域住民との協調の上に立った農業の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・農業関係団体が主催する研修及び調査等に対する支援 ・農業祭開催事業及び緑と大地の豊年まつり開催事業に対する支援 ・農業協同組合が実施する市民農園の開設及び運営管理に対する支援 ・農業関係団体等が行うブランド化事業に対する支援 	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果[定性的評価]	
	農業関係団体等が実施する事業に対して、交付金を交付した。	地場産業である緑化産業の活性化を図るとともに、特産農産物の普及及び販売促進に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	緑と大地の豊年まつり来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	前回実績値と同程度				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	実績値・達成状況	22,400.00		22,400.00		22,400.00		22,400.00		22,400.00
指標②	名称	市民農園区画数			指標・目標値の説明(算定式)	第5次川口市総合計画後期基本計画目標指標(令和3年度から)				
	単位	区画	指標の種別	結果						
	目標値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度
	実績値・達成状況	820.00		720.00		921.00		951.00		951.00

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	4 目	1 細目	1 細々目	地域農業活性化事業			
年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
予算額(A)	4,693	4,763		5,034		13,500		13,500		
決算額(B)=(C)+(D)	4,344	3,416		3,626						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	4,344		3,416		3,626		13,500		
概算人件費(E)	8,690		5,135		5,390		5,135		5,135	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	1.10	0.00	0.65	0.00	0.70	0.00	0.65	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	13,034		8,551		9,016		18,635		18,635	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市民関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	ニーズに合った事業内容を検討及び農業関係団体に対して制度の周知を図る。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和4年度

事業名称	農業体験事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	20	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-② 都市農地の保全					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営		
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)			受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民等			市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)			事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	市民の農への理解を促進するため、農業の初心者等で家庭菜園を楽しみたい方を対象に野菜づくりの知識とコツを学ぶ講座を開催する。			・家庭菜園講習会の開催		
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)			事業の成果【定性的評価】		
	家庭菜園の基礎について学ぶ講習会を開催 第1回 日時:令和4年9月18日(日)午前10時から正午 人数:28人 第2回 日時:令和5年2月5日(日)午前10時から正午 人数:27人 場所:①、②とも川口市立中央ふれあい館講座室1・2号			都市住民の生活に潤いを与えるとともに、農ある暮らしの促進に寄与した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)						
	単位	指標の種別			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計		6 款	1 項	2 目	4 細目	1 細々目	農業体験事業				
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
予算額(A)	67		72		139		223		155			
決算額(B)=(C)+(D)	52		31		84							
財源※	特定財源(C)	30		15		28		90				
	一般財源(D)	22		16		56		133				
概算人件費(E)	1,185		1,185		1,155		2,370		2,370			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,237		1,216		1,239		2,593		2,525			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	検討した			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
52 /60	市民の都市農業への理解促進と農ある暮らしを推進するため、参加者のニーズにあった講義内容及び開催場所を検討する。		翌年度	拡充して実施
			翌々年度	現状維持で実施